

# = Match Report =

第94回全国高校サッカー選手権鳥取県大会

決勝

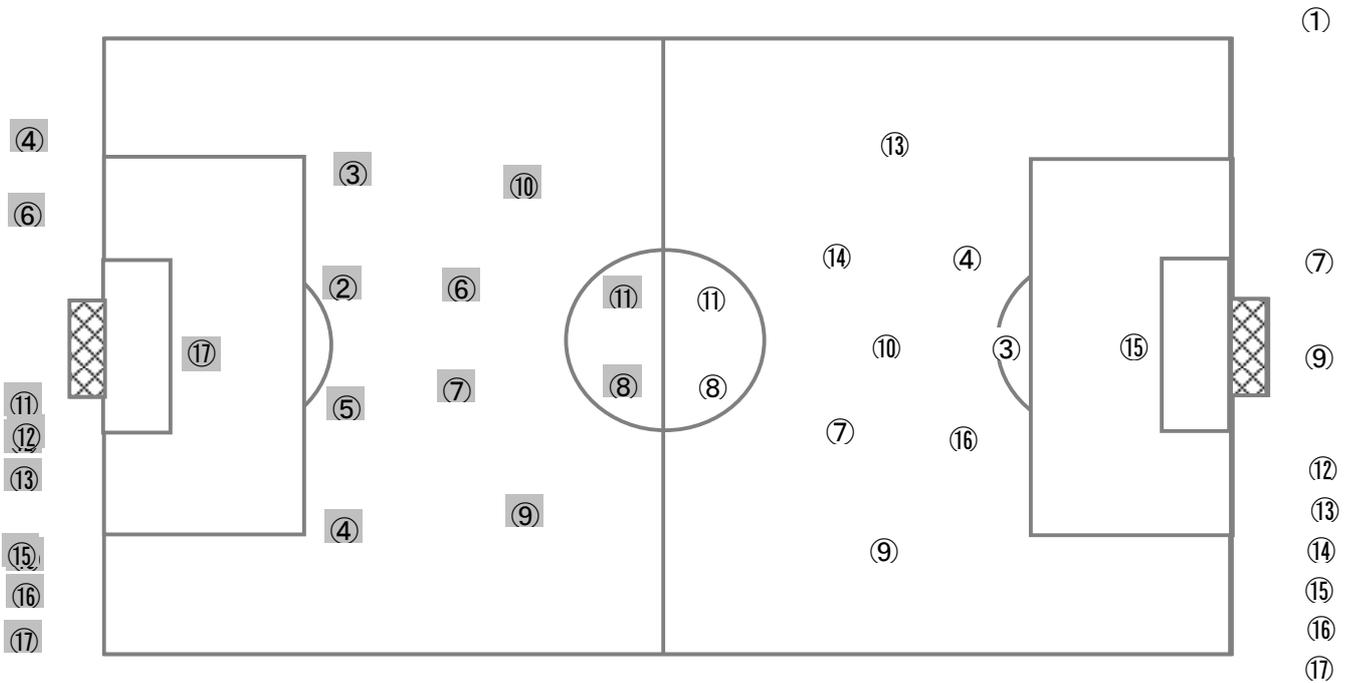
2015年 11月 1日 (日) 12:05 kick off 会場( とりぎんバードスタジアム )

マッチNO.【 】

米子北 高校( 鳥取 ) vs 境 高校( 鳥取 )

4 1 - 0  
3 - 1  
-  
-  
PK 1

米子北 高校 境 高校  
基本システム 4 - 4 - 2 基本システム 3 - 5 - 2



## 【Match Report】

米子北は中盤を両サイドがワイドに開いたフラット型に配する4-4-2、境はスーパーを配置した5-3-2のシステムで試合に臨む。序盤から米子北のDFラインからのロングフィードを用いた攻撃を境がブロックする形で展開していった。米子北はDFラインから⑪谷口、⑧小嶋を狙ったロングフィード、また右サイド⑨江口のサイドからのクロスボールで再三境ゴールを脅かしたが、境は④田子、⑯茅野中心としたブロックと③佐蔵のカバーリングでしのいでいった。それに対し、境は⑪古好、⑧住田にボールを集め積極的に縦を狙うカウンター攻撃と、セットプレーによって米子北ゴールを狙っていった。徐々に米子北が攻撃する時間帯が多くなる中、前半39分米子北のDFから境のゴールエリア内へのロングフィードから混戦となり、⑪谷口のシュートで先制する。

後半も前半同様、米子北のペースで試合が進んでいく中、米子北は後半7分に選手交代を行いその采配が見事に的中した。後半12分左サイド⑫崎山の縦への突破からのクロスボールに、⑬伊藤が合わせ追加点をあげる。その後も、米子北は攻撃の手を緩めることなく、後半23分⑫崎山、25分⑬伊藤と立て続けに得点をあげ、境を突き放した。境は後半30分から4バックに切り替え米子北ゴールを狙いに行くなか、後半36分左サイドのボールが⑧住田の足元に収まりドリブル突破から得点を挙げ、一矢報いた。

最後まであきらめないで戦った境の選手は称賛に値する。また、米子北は全国大会でも、厚い選手層で自分たちのスタイルにより磨きを掛けて、1つでも多く勝ち進んでほしい。

記載責任者 所属( 倉吉総合産業高等学校 ) 氏名( 朝井 公教 )

